

開会 令和3年12月24日

閉会 令和3年12月24日

足利市教育委員会定例会

足利市教育委員会

令和3年第18回足利市教育委員会定例会会議録

足利市教育委員会 教育長 須藤 秀幸は、令和3年12月24日、令和3年第18回足利市教育委員会定例会を足利市役所に招集した。

- 1 出席委員は、次のとおりである。(5名)

教育長

須藤 秀幸

教育委員

笠原 健一	照本 夏子
木村 知巳	松村 由紀

- 1 会議事件の説明に出席したのは、次のとおりである。

教育次長	岡田 和之	教育総務課長	菊川 博士
生涯学習課長	石井 邦弘	市立図書館長	丸山 由美子
学校管理課長	清水 信博	文化課長	柏瀬 美奈子
史跡足利学校所長	立野 公克	市民スポーツ課長	落合 敏明
国体推進課長	植木 勲	学校教育課長	近藤 忠
青少年センター所長	渡邊 賢介	学校給食室長	田代 介之
市立美術館長	片柳 孝夫		

- 1 本委員会の書記は、次のとおりである。

蓼沼 康浩

- 1 傍聴者 なし

本日の会議日程

日程第1 会議録署名委員の指名について

日程第2 報告事項について

(教育総務課、生涯学習課、学校給食室、文化課、市民スポーツ課)

日程第3 議案第47号

足利市子ども読書活動推進計画(第二期)(素案)について

日程第4 議案第48号
令和4年度学校教育指導計画（案）について

開 会 午後1時27分

須藤教育長

ただいまから、第18回足利市教育委員会定例会を開会いたします。

日程第1 会議録署名委員の指名について

照本委員 松村委員

以上のとおり指名することについて、異議なく了承される。

須藤教育長

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定に基づき、会議を非公開で行いたい案件があります。

「日程第2 報告事項の資料No. 4、5の公共施設の指定管理者候補者の決定について」、及び「日程第3 議案第47号 足利市子ども読書活動推進計画(第二期)(素案)について」は議会へ提案する前の案件、「日程第4 議案第48号 令和4年度学校教育指導計画(案)について」は意思形成過程の案件であることから、非公開として行いたいと思います。よろしいでしょうか。

ご異議ないものとし、これらにつきましては、非公開として会議を進めます。

日程第2 報告事項についてを議題といたします。説明につきましては、簡潔明瞭をお願いいたします。

(関係課長から説明)

(質疑応答)

須藤教育長

ただ今報告されましたことについて、委員の皆様からご質問等がありましたらお願いします。

【令和3年第8回(12月)定例市議会一般質問及び答弁について

資料No. 1】

照本教育委員

一つ質問で、一つ意見なのですが、今回、「子供たちの学習に公民館のW i - F i 環境を利用して」というお話が、質問の答弁の中に出てきていると思います。以前、公民館のW i - F i 環境を使うときに、なかなか子供が公民館に行って、大人と同じ環境で座って、そこで勉強するというのはなかなか難しいように思うので、もし可能であれば、子供たちが安心して勉強できるように、子供向けのスペースを作ってはどうかという話をさせていただいたのですけれども、その後それについて変更がされていれば教えていただきたい。あと20ページのところで、就学援助制度の周知のお話が出ているのですけれども、フードバンクあしかがを取り仕切る友人とやり取りする機会がありまして、一日で5件、ひとり親家庭にご飯を届けたというお話を伺ったりとか、延長申し込みが非常に増えて、備蓄しているおかずがなくなってしまうというお話を聞きました。そういう話を聞くと、コロナ禍で生活困窮が拡大しているように感じられますので、これまで就学援助を使っていなかったご家庭が、使えるかどうか聞くのも言いにくいところがあるかと思いますので、就学援助制度を周知いただくようお願いしたいと思います。

生涯学習課長

公民館のW i - F i 環境については、G I G Aスクールに関する利用を想定して整備したものでございます。現状を申し上げますと、今回の分散登校の時には、公民館の利用も制限をかけており、貸し館を止めておりましたので、部屋にも余裕があり、子供たちのスペースに開放するよう指示しておりました。今後の状況につきましては、状況に応じまして部屋が空いているかどうか難しいところではありますが、率先して取り組みながら、検討したいと思います。

学校管理課長

ただいま就学援助の制度を周知しておりまして、学校からご家庭への一斉メールを使いまして、お困りの場合はということで、ご案内をさせていただきました。学校管理課にお電話をいただくようお願いしたところ、現在10件ほどお電話をいただいて、ご相談をお受けしているところです。制度を使うにあたって、負担のない環境を作っていきたいので、よろしくお願ひします。

笠原教育委員

今回も多くの議員の先生が、G I G Aスクール構想ですとか、オンライン授業とかお尋ねになった。そういう中で、前々からお尋ねしているタブレットの持ち上がりなのですが、足利の場合は持ち上がらないということでやっていると思

いますが、全国的にはどうなのか。私の知っている限りでは、いくつか持ち上がる市がありますよね。私は個人的には、持ち上がって欲しいと思っていますけれども、その辺の方針は変わっていないのかお尋ねします。

学校教育課長

持ち上がりにつきましては、タブレット端末の保管との関係もありますけれども、今、検討しておりますのは、例えば小学校6年生で卒業した際には、また小学校に残していくことになるのですけれども、さらに検討を重ねているところで、委員さんのおっしゃる通り、持ち上がっている自治体もありますので、さらに検討させていただければと思います。

笠原教育委員

学年ごとにはもう持ち上がっているのですか。

学校教育課長

はい、持ち上がっています。

木村教育委員

G I G Aスクールのことなのですが、先日私の子供の学校公開日に行ってきた、短い時間だったのですが、その時G I G Aスクールのタブレットを使った授業を見ることができなかつたのですけれども、学校全体としてというか、コマ数として、何コマくらいG I G Aスクールで時間を使っているのか知りたいのと、G I G Aスクールの端末がどのくらいの利用率かというのを知りたいです。

学校教育課長

まず、タブレット端末を使うコマ数のお話なのですが、授業の中で、ある学校ではミニテストのような形で、教員のタブレット端末からクラスの子に問題を配布したりですとか、タブレット端末をどのように使うかというところで、必要な時に、話し合いをするので、ここを出してくださいという形でやっているものですから、コマ数という形では把握できておりません。利用率についてなのですが、こちらについては、小学校の高学年あたりになってきますと、子供たちもアルファベットのパスワードですとか、アカウントもスムーズにできるところがありまして、1年生から4年生くらいまでですと、その部分で、どうしても教職員の補助がないとなかなかうまくできないというところがありますので、利用率では、子供の発達段階で、使い方についても、例えばカメラ機能の方を主に使うですとか、小学校高学年より上になってきますと、タブレット端末

を付せん代わりに使って、データでやりとりすることもできておりますので、利用率についても学年によって様々ということで、調査という形では行っておりません。よろしく申し上げます。

木村教育委員

お話を聞いていて、また私自身も子供の活用というところで見ている、あまり活用されていないのかなというのが、個人的に思ったところなのですが、これから第6波であったりとかあると思うのですが、そういったところで、折角GIGAスクール構想を用いて、リモートでの授業というところも活用を考えていただいて、子供たちも1年生から4年生は扱いが難しいとは思いますが、学校に来ることができなくなる期間が、もしかしたらまた長い期間あるのかなというのを想定した上で、ぜひそうした端末を税金で購入したものだと思っておりますので、使えるようにしないともったいないと思っておりますので、先生も大変だと思っておりますし、利用者の皆さんも大変だと思うのですが、まずは子供のために有効活用してもらえればと思っておりますので、よろしく申し上げます。

須藤教育長

学校教育課長からも話がありましたけれども、学校によって差があるとか、先生のタブレットに対する知識だとか理解によって差が生じるとか、そういう意見もありましたので、学校教育課、教育研究所の方で研修等を開きながら、基本的には、どの学校でも同じようなことができるように、いつまたどういう状況になるか分かりませんので、たとえ学校が臨時休業のような状況になったとしても、どの学校でも同じような対応ができるように、そういう準備を進めておりますので、ご理解いただければと思っておりますので、お願いいたします。

松村教育委員

6ページで、中山議員の質問に答えているところですが、答弁の中ほど以降ですが、「今後、小中学校、高等学校および専門学校の児童・生徒が、手作りの応援のぼり旗や、小中学生が育てた花などを装飾する」といったことで、お答えがあるのですが、以前の情報交換の時には、特別支援学校の児童生徒についても参加するとの話をお聞きしたかと思っておりますが、ここには特別支援学校というのは省略してあるのか、実際呼びかけていないのか、その辺をお聞きしたい。それから、25ページで教育長さんがお答えになっている答弁を読ませていただいて、金子議員に限らず、今回オンライン授業が、タブレット学習ということでの質問が大変多かったわけなのですが、これからますます活用していかなければ

ならないと思っておりますが、やはり教育長さんがおっしゃっておりますように、教室で対面授業をするということが本当に大切なことかということも、このコロナ禍の中で、学校に行けない日が重なって、私たちそれぞれが大きく目の当たりにしたというか、教室で対面授業を行うということが、どれほど大事で、それをオンライン授業とかタブレット学習など補うものでもあると言い切れないところもあると思うのですが、現在ではそのような思いでありますので、毎日の教育の現場で、子供と先生方や、子供同士、職員同士、どの職場でも学校でなくても同じかと思いますが、人と人との対面から生まれる営みというものが、現場では本当にかげがえのないもので、教育長さんのおっしゃりたいことを本当に感じましたので、私からも言葉を添えさせていただきたいと思いました。根底にある人との関わりというものを大切にして、より良い集団づくりをしていくことを、安心して毎日学校に通える、それをみんなで支えあっていくことで、ともすると目が行き届かなくなってしまうようなことがないように、老婆心なのですが、そんなふうに学校でもしていただきたいですし、皆さんも望んでいらっしゃると思います。学校を支える地域とか行政ということで、挑んでいただければと感想を持ちました。

国体推進課長

ご指摘の特別支援学校ですけれども、ここに文言は入れておりませんが、お願いをして作っていただきました。どうしても答弁の中ですと文字数の制限もありまして、漏れです。大変失礼いたしました。

松村教育委員

支援学校の名前を消すかどうかというところが大きなポイントと感じておりますので、よろしく願いいたします。

須藤教育長

今後は、きちんとした形で正式に入れていきたいと思っておりますので、ご理解いただければと思います。

2つ目の点については、ありがとうございます。これからの授業を形成していく上で、ICTが進んでいくにしても、不易と流行の部分をきちんと確認をしながら進めていきたいと思っております。

(質 疑 な し)

【全国学校給食週間における世界の料理の提供について 資料No. 3】

松村教育委員

とても楽しそうな企画だなと思いますが、5カ国の国の選択の視点を教えていただければありがたいと思いました。

学校給食室長

米飯が週3回、パンが週2回提供しておりまして、主食の提供回数を考慮した上で、パンとご飯に合う副菜をどういうものが良いか検討して、学校給食で提供できる献立の中から組み合わせた結果が、この国となっております。

松村教育委員

外国籍の子供たちが、数多く学校に入っているので、たとえばスリランカの子がいれば、スリランカの料理があると周りの子に理解してもらい良いチャンスかなと思いましたので、在籍している外国籍の子供のことを考慮していただけたら良いなと感じました。

学校給食室長

新作のメニューにつきましては、試作を作りまして準備をしてきたものです。一方、学校給食の大量調理を実施できるかが大きな問題でありまして、今後検討させていただきたいと思います。

木村教育委員

周知方法で、献立表にということだったのですけれども、意見ですけれども子供たちのタブレットに情報を流して、なるべくタブレットを使うような仕組みがあったほうが良いのではないかなと。もうちょっと深いところで、国が情報を出したりとか、子供たちが色々な興味につながるような仕組みがあると良いなと思いました。

学校給食室長

ご意見ありがとうございます。今回、西中学校様から取材のご協力をいただいております。その中でこちらも学校に出向いて、一緒に子供たちが、タブレットで自分たちで国のことを調べる取組をしていただいております。

木村教育委員

西中学校の取組は良いことだと思いますので、各学校でそういったことが情報として上がって、学校同士それぞれの別の情報も見えると、市全体としての刺激を受ける部分があると思いますので、閉じた学校の中だけではなくて、足利市内の全体がコミュニケーションを取れるような、刺激を受けるような情報が入ってくれば良いのかなと思います。

須藤教育長

それでは質問もないようですので、このことにつきましては、報告として承ることにいたします。

須藤教育長

ここからは、先の決定のとおり、会議を非公開で進めます。日程第2 報告事項について、簡潔明瞭に説明を求めます。

【足利市民プラザ及び足利市男女共同参画センターの指定管理者候補者の決定
について 資料No. 4】

(非公開)

【足利市運動施設（足利市運動場及び足利市民体育館）の指定管理者候補者の
決定について 資料No. 5】

(非公開)

須藤教育長

以上のことにつきましては、報告として承ることにいたします。

日程第3 議案第47号

足利市子ども読書活動推進計画（第二期）（素案）について

(非公開)

須藤教育長

議案第47号については、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」との発言あり）
ご異議ないものと認め、原案のとおり決定いたします。

日程第4 議案第48号
令和4年度学校教育指導計画（案）について

（非公開）

須藤教育長

議案第48号については、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」との発言あり）
ご異議ないものと認め、原案のとおり決定いたします。

須藤教育長

それではこれもちまして、第18回教育委員会定例会を閉会といたします。

閉会 午後3時33分